

# 平成 21 年度岡山県高教研学校図書館部会司書部会 第 2 回合同研修会 報告

日時：平成 21 年 12 月 15 日(火)

会場：岡山県立図書館

## 1. 開会

## 2. 諸連絡

- ・資料の確認
- ・岡山県子ども読書活動推進会議委員の大西司書（倉商）より活動についての案などがあれば寄せて欲しい旨の連絡

## 3. 平成 21 年度高教研学校図書館部会研究協議会について

平成 22 年 2 月に行われる研究協議会での発表リハーサル

「つながることで広がる学校図書館～ネットワーク研究会の活動より～」

小橋司書（玉野） 坂野司書（一宮）

内容はネットワーク研究会についての説明、その活動の中から県立図書館支援用図書を選定と緊急雇用創出事業に対する技術支援について事例を交えて紹介し、図書館におけるネットワークの必要性を訴えるもの。

### 【リハーサル後の意見・アドバイス】

- ・早口であったり目線が下を向いている点を改善（岡山東商：神田司書）
- ・学校間で生じている「情報格差」の現状をわかりやすく提示して欲しい（同上）
- ・使われている言葉が聴き手の先生たちにはなじみがなく難しいため、話についてこれない人が多いのではないか（倉商：大西司書）
- ・県立図書館側の目線、構想も入れられるとよいのではないか（倉敷南：原司書）
- ・聴き手の先生たちのそれぞれの学校における図書館の現状を具体的に問いかけることで情報格差の実態がわかってもらえるのでは？（玉島：川上司書）
- ・搬送便の具体的かつわかりやすい基本情報を伝えて欲しい（城東：大山司書）
- ・図書課だけでなく情報の先生にも聞いてもらえたら興味を持ってもらえるのでは？  
図書館についての他の発表もあるので難しい？（倉敷南：原司書）

## 4. 講演「学校図書館コラボレーション授業の可能性を探って」

三重県立尾鷲高校長島校 学校司書 山下知里先生

生徒数 20 名の小規模校での活動実践の数々を紹介。空き時間の自習場所としての“放牧”や突発的レポート課題を出される“飛び込み”へ「協力」する状態から、“授業支援”としての「調整」の段階を経て、教師と司書が協働する「コラボレーション」の段階へと至る数年間の変遷をたどり、司書としての授業への関わり方や求められる資質、図書館で行う授業のビジョンを考え、コラボレーションの可能性を探った。

### 【質疑応答】

Q：今の学校で行っている10分間読書では読むだけで発展がないので、どういう取組をしているか教えて欲しい。(水工：東根司書)

A：10分間読書支援ブックトークの他、10分間読書用のオススメ本のコーナーを充実させると共に自分で本を用意できなかったり選べなかったりする生徒のために、その生徒に合った本をあらかじめ選んだものを担任の先生に管理してもらっている。感想を書かせたり読んだ本のリストを作らせたり読書教育的なことはさせていない。

Q：紙の配布物は敬遠されるため時折メールで情報を配信すると聞いたが、それについて詳しく教えて欲しい。(朝日：二部野司書)

A：教職員宛にHPの新着情報へのリンク(アドレスを貼ることで見てもらえる機会ができる)や先生へのオススメ本案内、速報性の高い情報などをメールで送信している。定期的又は頻繁に送信するとやはり敬遠されるので、情報のお得感と“たまに”感を出すのがポイント。

Q：調べ学習のテーマ決めで、先生と相談しながら大きなテーマを具体的なテーマに絞っていける子はいいが、それができない子に司書が関わり過ぎて誘導してしまっていると感じることがある。どこまで関わるのがよいか。(天城：加藤司書)

A：なかなか自力でできない子のフォローは大変手がかかることなので、引いているとできない。できる子は自分でどんどんやるので、必要な子には援助をするべきではないか。その際授業者との情報共有や了解ができていとよい。

Q：中学校との情報交換はしているか教えて欲しい。(事前の質問より)

A：小中学校こそ職員がいると効果が大きいと考えているが、近隣には職員不在で普段は図書館が閉室している学校が多く、状況はよくない。職員がいないのでなかなか連携まではできないているが、地域開放しているので高校まで利用者として中学生が来るなどすることはある。

Q：資料にある学校図書館コンセプトシートは司書独自に作ったものか、先生たちと話し合いながら作ったものか？(天城：加藤司書)

A：自校では管理職に提出してはいるが、独自に作ったもので他の先生たちには見せていない。図書課でそれぞれが書き出しながら作成し、意識の共有を図る実践をしている学校もある。現在の学校では小規模校のためできないているが、転任先の学校では図書委員会でこれを活用してみたいし、先生たちとも目線の違いを超えて共有してみたい。

## 5. 閉会